

平成23年三条市議会第4回定例会請願文書表

受理番号	第 21 号 の 1	受理年月日	平成23年9月9日
件 名	自然エネルギー政策への転換を求 める請願		
紹介議員	西 川 哲 司 君		
請 願 文			
<p>【請 願 理 由】</p> <p>2011年3月11日に東北・関東地方を襲った巨大地震と、それに続く大津波の影響は計り知れない被害をもたらした。中でも東京電力福島第一原子力発電所は、巨大地震と大津波の影響で全電源が失われた後に、冷却水の喪失から炉心溶融、そして大量の放射性物質の環境中への放出など、史上最悪の事態に陥り、今なお収束していない。一日も早い放射性物質の放出が収まるための対策が進むことを注視しながら、同時に、原子力・エネルギー政策を転換して、自然エネルギー政策を促進することを求めるものである。</p> <p>ついては、次の事項について関係機関に意見書を提出して下さるよう請願いたします。</p> <p>【請 願 事 項】</p> <p>1 原子力安全行政の刷新</p> <p>事前の指摘や数々の原発の事故隠しの発覚にもかかわらず原発震災を防げなかった既存の原子力安全行政を抜本的に見直し、人身一新して独立性の高い安全規制委員会を新設すること。</p> <p>2 原発震災の教訓</p> <p>国内のみならず国際社会において、二度と原発震災を引き起こさないために、技術から政策決定に至るまでの総合的な事故調査委員会を設け、事故の構造的な要因を徹底的に洗い出すこと。</p> <p>3 緊急エネルギー投資</p> <p>短期的な対応として、無計画停電に代わる戦略的な電力需要側の対策の活用を始め、送電網の公有化、自然エネルギーの加速的投資を行うこと。</p>			

付託委員会

総務文教常任委員会